

主な内容

2～5面

- ・一般質問
- ・常任委員会審査報告
- ・特別委員会中間報告

6面

- ・議決結果一覧
- ・陳情



▲令和3年2月下旬に供用開始を予定している「府中市立西府町農業公園」

令和2年第4回定例会

府中市立農業公園条例など 26議案を審議

令和2年第4回市議会定例会は、11月30日から12月16日までの17日間の会期で開催されました。

市長提出議案は、府中市立農業公園条例など25件を審議した結果、可決22件、承認3件となりました。議員提出議案は1件を審議した結果、可決となりました。また、陳情2件が審議されました。

今定例会で市長から、「府中市立農業公園条例」についての議案が提出されました。

この議案は、市民が農業と触れ合い、市民同士が交流することができる場を提供することで農業に対する理解を深め、本市の農業振興と市民生活向上に資するため、農業公園を設置し、その管理及び運営について、必要な事項を定めるものです。

主な内容として、名称を府中市立西府町農業公園とし、位置を西府町4丁目6番地としています。農業公園には、体験農場や体験学習施設、自由広場などの公園施設を設けることを定めています。また、農業公園は、農業体験を目的とする講習及び催しの実施などの市民が農業と触れ合う機会の提供に関することや収穫祭・展示会などの農業を通じた市民同士の交流に関するもの等の事業を行うことを定めています。

建設環境委員会で審査され、質疑に対し、「農業公園を設置するに当たり、条例を策定して、都市公園と位置付ける必要があることから、市立公園条例とは別に農業公園の条例を制定した」「農業公園では、年4回程度のイベントを考えており、場合によっては、今まで経験したことのないようなヒマワリやポピーの摘み取りのほか、ビニールハウス特有の収穫物等に関するイベントも考えていきたい」「農業公園の周知方法等について、市ホームページと

広報などで周知を行うとともに、各種イベント等で農業公園の存在を示していきたいと考えている」「現在、令和3年2月下旬には、供用を開始する予定であるが、落成記念イベントなどは新型コロナウイルス感染症の状況を加味しながら、進めていきたいと考えている」等の答弁がありました。

委員から、「地域の方々から多くの期待の声もいただいているため、市ホームページや広報などを利用しながら周知し、より多くの方が参加できるように公園にしていきたいと思う。また、新型コロナウイルス感染症の状況等もあり、事業の内容については、大変な部分もあると思うが、触れ合いの場である農業公園の開設に向けて、しっかりと進めていただくことをお願いし、本案に賛成する」等の意見がありました。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定し、最終日の本会議において、建設環境委員長から審査報告があり、審議の結果、全会一致で可決されました。

定例会日誌

(次の日程で開催しました)

<11月>

30日 本会議(委員会付託等)

<12月>

1日 " (一般質問)

2日 " (")

3日 " (")

公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会

4日 総務委員会

7日 文教委員会

8日 厚生委員会

9日 建設環境委員会

10日 基地等跡地対策特別委員会

11日 市庁舎建設特別委員会

14日 学校施設老朽化対策特別委員会

16日 本会議(常任・特別委員会審査報告等)

一般質問

(2~5面上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は21人36件の一般質問がありました。(他はその他の質問)

一括質問
屋外で行うサイクルイベントについて
時期を見極めて開催が可能と
思うがどうか

一括質問
観光サイクルイベントの開催について
研究・検討していきたい

ク競技大会自転車競技ロードレースの市内パレードコースを生かした取組等、新たな起爆剤が必要と思うが、市は同コースをレガシーコースとして活用し、新たなサイクルイベントを開催する考えは。
生活環境部長 同コースは、大会のレガシーとして、本市を代表する観光コンテンツになると捉えているため、積極的に事業に活用していきたい。

一括質問
ウィズコロナを見据えた
市の産業振興の考え方は

一括質問
国や都と連携しながら
経済活動の回復につながる
支援策を継続する

ズコロナで何ができるかを考えていくことが賢明だと考える。そこで、ウィズコロナを見据えた市の産業振興の考え方を聞きたい。
市長 市では、変革する経済状況を注視しつつ、引き続き国や都と連携しながら、雇用の維持と経営の安定化、経済活動の回復につながる支援策を継続する。

一括質問
府中市公文書管理条例の制定について
市の考えは

様々な取組を通じて得た教訓等を現在及び将来の市民に説明する手段として有効であると認識している

文書の保存利用等を規定した府中市公文書管理条例を制定することは、今日的課題であると考える。
そこで、同条例の制定について、市の考えを聞きたい。
市長 条例の制定については、公文書管理の透明性の向上に資すること、また、様々な取組を通じて得た教訓やレガシーを現在及び将来の市民に説明する手段として有効であると認識している。

文書の保存利用等を規定した府中市公文書管理条例を制定することは、今日的課題であると考える。
そこで、同条例の制定について、市の考えを聞きたい。
市長 条例の制定については、公文書管理の透明性の向上に資すること、また、様々な取組を通じて得た教訓やレガシーを現在及び将来の市民に説明する手段として有効であると認識している。

秋山としゆき 議員(市政)
スポーツタウン府中の推進には、ラグビーをはじめとする見るスポーツの推進はもとより、東京2020オリンピック



▲READY STEADY TOKYO - 自転車競技(ロード)

期を見極めて開催が可能と思うがどうか。
生活環境部長 同感染症の拡大状況を見極め、観光サイクルイベントの開催については、密にならず、時期を見極めて開催が可能と思うがどうか。

清水勝 議員(市政)
新型コロナウイルス感染症が、いつ終えんとなるか分からない状況の中では、アフターコロナを視野に入れながらも、ウィ

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をしっかりと講じ、積極的に経済活動を進めることも必要だと思いが、コロナ禍における観光プロモーションについて、市はどの

府中市公文書管理条例の制定について
市の考えは
様々な取組を通じて得た教訓等を現在及び将来の市民に説明する手段として有効であると認識している

文書の保存利用等を規定した府中市公文書管理条例を制定することは、今日的課題であると考える。
そこで、同条例の制定について、市の考えを聞きたい。
市長 条例の制定については、公文書管理の透明性の向上に資すること、また、様々な取組を通じて得た教訓やレガシーを現在及び将来の市民に説明する手段として有効であると認識している。

文書の保存利用等を規定した府中市公文書管理条例を制定することは、今日的課題であると考える。
そこで、同条例の制定について、市の考えを聞きたい。
市長 条例の制定については、公文書管理の透明性の向上に資すること、また、様々な取組を通じて得た教訓やレガシーを現在及び将来の市民に説明する手段として有効であると認識している。

一括質問
令和2年の本市における
自死者の傾向は

一括質問
元年よりも増加傾向となっており
自殺率は、おおむね2倍程度になっている

渡辺将 議員(都民) 国などの集計では、令和2年10月の全国の自死者数は、速報値で2153人となり、元年10月と比べて614人増加しているが、2年の本市における自死者の傾向を聞きたい。
福祉保健部長 本市の自死者については、2年6月以降、元年よりも増加傾向となつて

おり、自殺率は、おおむね2倍程度になっている。
議員 本市の自死者数については、極めて深刻な状況にあるため、早急に必要な対策をとるべきと考える。そのようなか中、自死に至る複合的な要因に対して、市は、横断的にどのように対処しているのか。
福祉保健部長 DVや子ども

同感染症に係る寄附金等を基金に積み立てた活用方針を聞きたい。
令和3年度として活用していきたくは、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。

一問一答
新型コロナウイルス感染症対策基金は
活用方針を聞きたい

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。



▲多摩川

令和元年の台風19号により、多摩川に近い多くの市民に対して、避難勧告が発令された。そのような中、市民からは、多摩川流域の市域及び上流の掘削工事等を望む声があるが、今後、予定されている多摩川の安全対策を聞きたい。
行政管理部長 2年11月から護岸等の災害復旧

令和元年の台風19号により、多摩川に近い多くの市民に対して、避難勧告が発令された。そのような中、市民からは、多摩川流域の市域及び上流の掘削工事等を望む声があるが、今後、予定されている多摩川の安全対策を聞きたい。
行政管理部長 2年11月から護岸等の災害復旧

一括質問
今後、予定されている
多摩川の安全対策は

令和元年の台風19号により、多摩川に近い多くの市民に対して、避難勧告が発令された。そのような中、市民からは、多摩川流域の市域及び上流の掘削工事等を望む声があるが、今後、予定されている多摩川の安全対策を聞きたい。
行政管理部長 2年11月から護岸等の災害復旧

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。

令和2年3月定例会で条例改正が認められ、新設した新型コロナウイルス感染症対策基金について、基金の考え方と活用方針を聞きたい。
財政担当参事 基金については、新型コロナウイルス感染症に起因する地域課題の解決の養育困難、生活困窮などの特定の問題については、その解決や対策に向けたネットワークの強化を図っており、市要保護児童対策地域協議会等の各種連携会議において、具体的な支援策を検討する体制を整えている。



▲ふるさと府中歴史館公文書史料室

※()内は、会派名を略して掲載しました。 市政…府中市議会 市政会 市フォ…府中市議会市民フォーラム 公明…公明府中 自由…自由クラブ 都民…府中市議会都民ファーストの会 市民…市民の風 ※一般質問のタイトルには質問方式(一括質問または一問一答)を記載しております。

一問一答
 介護予防推進センターを中心に
 オンラインによる介護予防を
 展開する可能性はあるか

令和3年1月から実施予定の
 オンライン教室の成果を検証し
 今後の展開を検討していく



▲介護予防推進センターでの
 オンライン教室の様子

増山 あすか 議員(市政) コロナ禍においても、健康寿命を延ばし、多くの病気を予防するため、外出を控えるようになったシニア世代に対する

支援体制は必要である。そのような中、令和元年と2年を比較したシニアクラブの活動状況の違い等は、**福祉保健部長** 市シニアクラブ連合会が行事を休止する一方、各地区のクラブでは、屋外の輪投げ大会等を開催している。課題は感染防止対策をとりながら、活動の継続を支援していくことと捉えている。**議員** 若い世代がインターネッ

一括質問
 65歳以上の高齢者を対象に
 PCR検査を無料で受けられるような
 取組等を行う考えはないか

本市における独自検査として
 PCR検査
 無料の
 実施する
 予
 定は
 ないか

結城 亮 議員(市民) 第3波とも言うべき新型コロナウイルス感染症の拡大は、国内外で広がっており、市民からは、発熱した疑いがある際には、PCR検査をいつでも安心して受診したいという声がある。そのような中、市には主体性のある対策を講じてもらいたい

が、本市独自の発熱外来の設置を検討できないか。**福祉保健部長** 発熱外来については、保健センターにおいて、年末年始の休日・夜間診療での設置を府中市医師会と具

一問一答
 国のエコチル調査について
 本市の市民は対象となっているのか
 本市も対象者にならないため

都が対象の15地域に含まれていないため
 市民も対象者にならない

竹内 祐子 議員(共産) 府中武蔵台浄水所から有機フッ素化合物のPFOS等が検出されたことについて、NPO法人が行った血液検査では、市民から妊娠期であれば、緊急に対応を行わなければならないレベルの濃度が検出されたと聞く。そこで、水質や健康に関する調査は、早急に対象の地域や住民に行うべきと思うが、市の見解は。**生活環境部長** PFOS等に関する健康調査については、人の健康保護に関連する位置

一括質問
 ペットのしつけに関して
 市はどのように注意喚起をしているのか

「自主防災ふちゅう」等で
 家庭におけるしつけなどを掲載している

そなえ 邦彦 議員(自由) ペットを含む動物のトラブルは全国で頻発しており、各自治体では問題解決に向け、共生を模索する動きが出ている。そのような中、本市における災害時の避難所への動物との同行避難の状況は、**行政管理部長** 令和元年の台風19号では、ペットとの同行避難に関する取り決めが明確ではなかったため、各避難所で状況を判断し、対応した。**議員** 避難所の運営に関する



▲大切な家族とともに

一括質問
 3歳児健診の視力検査において
 屈折度測定機器を導入する考えは

他市の利用状況等を調査するなど
 慎重に行う必要があると認識している



▲保健センター

高津 みどり 議員(公明) 国は、コロナ禍でも健診や持病の治療、子どもの予防接種など適切な医療機関の受診を勧めている。そのような中、本市における乳幼児健診の受診状況について聞きたい。**子ども家庭部長** 乳幼児健診のうち、保健センターで行う集団

健診については、令和2年4月から小児科診察部分のみを市内の協力医療機関で個別健診として実施しているが、受診率は低下している。**議員** 市は、乳幼児健診の未受診者などに対して、どのように対応しているのか。また、3歳児健診の視力検査において、屈折度測定機器を導入する考えは。**子ども家庭部長** 未受診者については、電話での受診勧奨や状況確認、自宅への訪問など支援が必要な方の見落とし

一問一答
 訪問介護サービスに
 AYA世代のがん患者を含める考えは

個々に異なる病状の進行を視野に入れた
 療養生活支援の在り方などを
 研究する必要があると認識している

稲津 憲護 議員(市民) 思春期及び若年成人を意味する、いわゆるAYA世代の若年がん患者について、介護保険が適用されず、介護する家族の負担等が大きいという問題があるが、市の認識は。**市長** AYA世代のがんは、幅広いライフステージで発症することなどから、成人がんとは異なる対応が求められると認識しており、治療においては、適切な治療を受けながら、自分らしい生活を送ることがで

きるよう支援を行うこと等が必要であると認識している。**議員** AYA世代に対し、在宅療養支援事業を実施してもらいたい。市は、訪問介護サービスにAYA世代のがん患者を含める考えはないか。**福祉保健部長** AYA世代への在宅療養支援では、個々に異なる病状の進行を視野に入れた療養生活支援の在り方などを研究する必要があると認識している。**終活支援事業を充実させよう** 未来ノートの現状と課題

一問一答
 次期市学校教育プランの策定に向け
 学校教育の評価システムを
 どのように改善していく考えか

教科指導の改善等につなげる
 必要があるという考えに基づき
 見直しを進めているところである

にしみや 幸一 議員(市民) 本市の学校教育の評価体制では、教育委員会における事務の執行状況等の点検及び評価を毎年実施すると聞くが、学校経営等に関わる評価システムはどのようなものがあるか。**教育部長** 各学校の学校経営計画等については、全教職員による内部評価と保護者等による学校経営関係者評価などに基づき、学校経営報告をまとめ、見直しを図っている。**議員** 評価システムは、関係者間の認識を共有し、内容的な改善を促すためのツールである。そこで、次期市学校教育プランの策定に向け、学校教育の評価システムをどのように改善していく考えか。**教育部長** 学校評価制度については、スクール・コミュニティ等を活用して更に充実させることにより、教育活動の質の向上を図る機能的な力や、キヨラムマネジメントを実現し、教科指導の改善等につなげる必要があるという考えに基づき、見直しを進めているところである。

屋内スポーツ用長尺弾性塩ビシート
今後の体育館への採用等について
市の考えは

体育館の床改修等の実施時期に合わせ
利用者が安全・安心に利用できる整備手法を
検討することが必要と考えている



▲床の修繕を行った小学校の体育館

奈良崎 久和 議員(公明) 平成29年6月に味の素ナショナルトレーニングセンターの共用コートで、床の剥離による負傷事故が発生し、事故直前

には、国から施設管理者に対し、体育館の適切な管理等を求める通知も出ている。そこで、市は市内の小・中学校の体育館などで、施設に起因する事故等を把握しているか。

議員 国の手引きには、表面の損傷が少ないなどの特徴がある屋内スポーツ用長尺弾性塩ビシートが例示されているが、今後の体育館への採用等について、市の考えは、

浸水想定区域において建築物の
容積率等の緩和を検討する考えは

都市計画と防災との連携を
強化することにより
総合的な対策を講じていきたい

遠田 宗雄 議員(公明) 市水害ハザードマップで公表された浸水想定区域について、区域内の人口と浸水深が3メートル以上の区域の面積は、

行政管理者 区域内の人口は約8万7000人で、区域全体の面積は9・93平方キロメートル、このうち浸水深が3メートル以上の面積は2・22平方キロメートルで、全体の22・3%となっている。議員 水害時には、浸水想定区域全体の約5分の1以上の地域が建物の2階部分まで浸

大会への引率について
外部指導員について
引率することの問題はあるのか

外部指導員等の過重な負担と
課税でないように一層努めていくことが
課題であると考えている

杉村 康之 議員(自由) 第2次府中中学校教育プランでは、部活動に外部指導員を活用し、活性化を図ると示されている。そのような中、外部指導員の謝礼について、上限が設定されていると聞くが、活性化に十分な予算なのか。

議員 1か月で4週間分までしか謝礼が支払われないなどと聞いているため、適切な環

定期的な社会的検査を
実施することの必要性について
市の考えは

保健所の助言に基づき
検討すべきものと捉えている

赤野 秀一 議員(共産) 第3波到来とされている新型コロナウイルス感染拡大している中、高齢者に多い重症化を抑え込むには、PCR検査の拡充が必要であると考える。

福祉保健部長 府中市医師会に確認したところ、可能な限り実施する予定であるが、陽性者が出た際の保健所との連絡体制などについては、調整



▲府中合同庁舎内にある多摩府中保健所

新たな避難所体制では
配慮が必要な施設利用者を
受け入れる準備はあるのか

生涯学習センター等を
要配慮者専用の避難所として設定し
保健師等の職員2名を配置する



▲要配慮者専用の避難所(生涯学習センター)

奥村 さち子 議員(ネット) 市が避難確保計画の作成を指示している要配慮者利用施設において、避難勧告の発令に伴い、垂直移動による屋内安全確保を計画している施設がある

議員 配慮が必要な施設利用者の避難には、ケア提供の整備等が必要と思うが、新たな避難所体制では、施設利用者を受け入れる準備はあるのか。

有機栽培などの地場産野菜を
学校給食の食材として仕入れる際に
市が配慮していることは

エコ農産物認証を受けている小松菜は
10%以上乗せしめた金額で
市内から無農薬のものを購入している

西のなお美 議員(ネット) 食の安全性を確保するためには、身近な地域で生産される農産物を食べていくことが必要である。国は、有機農産物の付加価値を高めて販路を拡大するために、学校給食を位置付けている。

また、工夫している点は、市では、市内生産者団体等と更なる連携強化を図っていきたく考えている。また、府中産のトマトを加

けやき並木から大型商業施設の入口まで
視覚障害者誘導用ブロックが敷設されていないが
市はどのように対応する考えなのか

今後、建物の管理者と協議の場を設け
誰もが安全かつ円滑に移動できる
環境が整うよう調整・研究していく

前川 浩子 議員(市友) 本市では、視覚障害者誘導用ブロックの整備を推進していると聞くが、その成果は。

議員 けやき並木からル・シニーなどの大型商業施設の入口まで、視覚障害者誘導用ブロックが敷設されていないが、今後、市はどのように対応する考えなのか。

【一括質問】 高齢者のコミュニケーションツールとして ICT環境を整備する必要性について市の考えは

コロナ禍の状況では有効な手段の一つと捉えており様々な場面での活用を検討していく

西村陸 議員(公明)

新型コロナウイルス感染症拡大により、認知症の方にとっては、日常生活が制限され、本来の認知症予防などを十分に行うことが困難な状況にある。

そのような中、コロナ禍における認知症の方や事業者の課題を聞きたい。

福祉保健部長 認知症の方の課題については、外出制限などにより、日常生活動作の低下等につながる恐れがあることである。事業者については、感染リスクを更に軽減しながら、いかに適切なサービスを提供していくかが課題であると捉えている。

議員 ICTの積極的な活用は、福祉の分野でも進めるべきと思う。そこで、認知症予防等も含め、高齢者のコミュニケーションツールとして、ICT環境を整備する必要性について、市の考えは。

福祉保健部長 コロナ禍の状況では、ICTの活用は有効な手段の一つと捉えており、今後、様々な場面での活用を検討していく。

【1】案内

市議会の本会議及び委員会は、市議会のホームページからインターネット配信等も実施しております。

常任委員会の審査報告から

総務委員会

第108号議案 令和2年度府中市競走事業会計補正予算(第1号)

本補正予算は、収益的収入として39億3390万円を増額し、予算総額を83億9722万9000円とする。また、収益的支出として29億7032万3000円を増額し、予算総額を808億1866万1000円とするものである。

補正の内容は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、ポートレース平和島の無観客開催等を実施したことにより、電話投票による勝舟投票券発売金などを増額するものである。

質疑に対して、「補正の背景について、令和2年4月から10月までの電話投票の売上げが、前年度比で約54%の増となっているため、当初予算を大幅に上回ることを予測された」等の答弁があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

文教委員会

第91号議案 府中市立学童クラブ条例の一部を改正する条例

この議案は、市民サービスの向上を図るため、市立学童クラブの開館時間を延長し、当該変更に伴う育成料の見直しを行うもの

主な改正内容として、「開館時間について、授業がある日は下校時から午後7時まで延長する」等の説明があった。

質疑に対して、「市直営の学童クラブに、現在の指導員を集約させ、民間に委託する学童クラブと一斉に、時間延長の導入を考えている」等の答弁があった。

委員から、「市直営の学童クラブと民間に委託する学童クラブの連携を深めて運営に当たっていただくことを要望し、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生委員会

第92号議案 府中市国民健康保険条例の一部を改正する条例

この議案は、本市の国民健康保険(国保)事業の安定的かつ健全な運営及び法定外一般会計繰入金等の削減を図るため、国保税の税率等の見直しなど、所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「国保の被保険者に係る基礎課税分の被保険者均等割額については、2万3320円から2万3720円に改める」等の説明があった。

質疑に対して、「国保税の改定額については、1人当たり平均1760円の値上げとなる」等の答弁があった。

委員から、「コロナ禍において、低所得者が多い加入者に対し、国保税を引き上げるとは、適切ではないと考えるため、本案に反対する」等の意見があった。

建設環境委員会

第96号議案 府中市営住宅条例の一部を改正する条例

この議案は、パートナーシップ宣誓書受領証の交付を受けた者同士が市営住宅に入居することができるよう、市営住宅の入居資格等の見直しなど、所要の改正を行うもの

質疑に対して、「事実婚の方については、未届けの夫や未届けの妻が記載された住民票を提出していただき、これまでも入居を認めている」等の説明があった。

委員から、「パートナーシップ宣誓制度については、現状、7組が利用している」等の答弁があった。

委員から、「パートナーシップ宣誓制度の具体的な行政サービスという形で、大きく展開していただくことに感謝し、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

特別委員会の中間報告から

基地等跡地対策特別委員会

調布基地跡地の状況について、都調布飛行場の自家用機分散移転推進検討会が令和2年10月に開催され、都から大島空港の格納庫の整備工事は、2年度末の完了を目指しているとの報告があった。

また、航空自衛隊府中基地について、5年度から宇宙状況把握のオペレーションを開始するため、3年度には宇宙領域における指揮統制を担う部隊を新編するなどの報告があり、これを了承した。

市庁舎建設特別委員会

新庁舎建設工事のスケジュールについて、「おもや」の建設工事を令和3年5月から5年2月までの予定とし、「おもや」への移転は、5年5月の連休を利用して、執務室の引越しを行う。その後、既存庁舎の解体工事後の敷地に、7年4月から8年11月まで「はなれ」の建設工事を予定しており、9年1月からは「おもや」とともに、新庁舎において全ての執務を行っていく。

施工者選定に関する状況について、市新庁舎建設施工者選定委員会が施工者が選定された場合は、3年第一回定例会における工事請負契約議案の上程に向けて、手続きを進めていきたいと考えているなどの報告があり、これを了承した。

学校施設老朽化対策特別委員会

次期実施校である第三小学校及び第六小学校改築に伴う基本構想について、現状の分析や整備方針、配置の検討などの全5章から構成されている。整備方針の中では、目指すべき学校施設と整備方針において、地域の拠点や災害時の避難場所としての整備に関して、基本的な考え方を示している。配置の検討では、4つの配置計画案を作成しており、様々な方の意見を聞きながら、令和3年度に策定予定の基本計画で決定していきたいと考えている。

また、第六小学校について、放課後子ども教室と学童クラブの位置関係において、敷地外にある学童クラブを敷地内に再整備することを記載しているなどの報告があり、これを了承した。

公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会

令和2年10月8日に開催された委員会については、市の再発防止対策の取組状況に関し、市から職員が入札談合等関与行為の排除及び防止等に関する法律に違反した容疑で起訴された事件を受け、再発防止に係る行政課題の抽出や取組方針を決定するため、2年6月に市官製談合再発防止対策検討委員会を設置したとの報告があった。

また、2年9月には、同検討委員会から官製談合再発防止対策に係る行政課題及び取組方針が報告されたことから、市長は直ちに再発防止対策の策定に取り組みよう行政管理局長へ通達した。

会派に属さない議員も含め、本委員会での討議内容に係る各会派の提案事項について、議員間討議を行った。更には、今後の協議の方向性について、各会派から出された意見を踏まえ、改めて今回の委員会でも協議することとした。

2年11月5日に開催された委員会については、議事事務局から2年10月14日及び10月28日の公判結果の報告を受け、質疑を行った。更には、前回提出された提案事項について、議員間討議を行った後、今回の委員会から条例・規則等の制定に向けて、具体的な協議をしていくこととした。

2年12月3日に開催された委員会については、議事事務局から2年11月10日、20日及び12月2日の公判結果の報告を受け、質疑を行った後、今後の条例等の制定に向けて、他市の条例等の関連資料等を基に、質疑や議員間討議を行った。その後、今回の委員会でも倫理条例も視野に入れながら、協議を進めることとするなどの報告があり、これを了承するとともに、議会閉会中における継続審査とした。

第4回定例会議案等議決結果一覧

全会一致で承認・可決された議案(22件)

番号	件名	番号	件名
87	専決処分の承認について(物品の買入れ)	100	府中市立特別養護老人ホームあさひ苑における指定管理者の指定について
88	専決処分の承認について(物品の買入れ)	101	府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンターにおける指定管理者の指定について
89	専決処分の承認について(小・中学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事請負契約)	102	府中市立特別養護老人ホームよつや苑における指定管理者の指定について
90	府中市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	103	府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンターにおける指定管理者の指定について
91	府中市立学童クラブ条例の一部を改正する条例	106	令和2年度府中市一般会計補正予算(第6号)
93	府中市都市計画税条例の一部を改正する条例	107	令和2年度府中市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
94	府中市介護保険条例及び府中市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	108	令和2年度府中市競走事業会計補正予算(第1号)
95	府中市立農業公園条例	109	府中市長、副市長及び常勤監査委員の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
96	府中市営住宅条例の一部を改正する条例	110	府中市教育委員会教育長の給与、旅費及び職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する条例
97	西武鉄道多摩川線多磨駅における自由通路整備及び鉄道施設改良に関する施工協定の変更について	111	府中市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
99	府中市立心身障害者福祉センターにおける指定管理者の指定について		
議員提出議案	7	府中市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	

賛否が分かれた議案(4件)

市長提出議案	番号	件名	本会議結果	議員名																										
				比留間	秋山	松村	増山	佐藤	横田	市川	前川	清水	須山	にしみ	稲津	村崎	手塚	高津	西村	福田	奈良	遠田	竹内	赤野	西の	奥村	杉村	そな	渡	結
	92	府中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	98	府中市立府中の森芸術劇場本館における指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	104	府中市立介護予防推進センターにおける指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	105	府中駅南口市営駐車場における指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否が分かれた陳情(2件)

陳情	番号	件名	本会議結果	議員名																									
				比留間	秋山	松村	増山	佐藤	横田	市川	前川	清水	須山	にしみ	稲津	村崎	手塚	高津	西村	福田	奈良	遠田	竹内	赤野	西の	奥村	杉村	そな	渡
	21	今回の談合裁判で判明した、別の漏えいについて事実解明を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	コロナ禍の下での国保税の値上げの中止を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○

※議長は表決に加わりません ○：賛成 ×：反対

会派の構成 令和2年第4回定例会

府中市議会市政会(市政)	7人
府中市議会市民フォーラム(市フォ)	7人
公明府中(公明)	5人
日本共産党府中市議団(共産)	2人
生活者ネットワーク(ネット)	2人
自由クラブ(自由)	2人
府中市議会都民ファーストの会(都民)	1人
市民の風(市民)	1人

(令和2年12月16日現在)

陳情から(要旨)

◎今回の談合裁判で判明した、別の漏えいについて事実解明を求める陳情
 この陳情は、「市官製談合事件について、市長は、令和2年6月の記者会見で『今回は特異な例だと思っている』と語られたが、当事者が裁判で新しい漏えい証言を行った。市は、総力を挙げて『新しい漏えい証言は事実か』『本市の他の市議や他の職員による談合の事実はあるのか』という市民の疑問に答える責任がある」と考える。
 そこで、市議会は、談合裁判で新しく判明した別の漏えいについて、事実解明を行ってほしいとの内容である。
 公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会が審査し、委員から、「あくまで公判の中で判断し、証言については、一つの事実として、再発防止につなげていく」という考え方を述べているため、不採択を主張する。「刑事事件として、当初から警察が入っており、新たに調査を求めるのであれば、市議会ではなく警察であると考えるため、不採択を主張する」「別の漏えいが事実だとすれば、市あるいは市民に対する損害を与えるものであり、市議会として、説明する必要は当然あると思うため、採択を主張する」「新しい漏えいの報告も2年11月の公判の中で明らかになり、市民の期待に応えるべきだと思うため、採択を主張する」等の意見があった。
 審査の結果、本陳情については、賛成少数により、不採択にすべきものと決定した。

編集後記

第4回定例会の内容をまとめた、より第303号をお届けいたします。
 私たち編集委員は、今年も紙面の充実を図り、皆様と一緒に「市議会だより」を創り、皆様に親しまれる議会だよりを目指して、今年も紙面の充実を図ります。
 誠に勝手ながら、本誌の編集には、委員長の協力をお願いいたします。
 委員 杉村 康勝
 委員 竹内 康勝
 委員 秋山 康勝
 委員 渡辺 康勝
 委員 高津 康勝
 委員 奥村 康勝
 委員 松村 康勝

令和3年第1回定例会は2月22日(月)午前10時開会の予定です。

市議会の本会議及び委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。なお、本会議場における手話通訳での傍聴も受け付けております。次回は、予算特別委員会も開会予定です。
 ただし、第1回定例会は新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、傍聴を制限させていただく場合がございますので、あらかじめご承知おきください。
 本会議、常任委員会、特別委員会の会議録は市議会ホームページのほか、市政情報公開室(市役所3階)、中央図書館、白糸台図書館、西府図書館でご覧いただけます。
 また、本会議の会議録については、各地区図書館でもご覧いただけます。
 本会議のインターネット中継は、市議会ホームページよりご覧いただけます。
 本会議のモニター中継は、議会開催中、市民談話室(市役所1階)にて放映しております。
 詳しくは、議会事務局庶務課へお問い合わせください。



▲インターネット中継のQRコード

TEL: 335-4506 / FAX: 364-5415